

小諸市の人口動態集計（平成27年～）

〔小諸市の集計〕

調査年	出生数	死亡数	自然増減	転入数	転出数	社会増減	人口増減
平成27年	305	-500	-195	1,504	-1,520	-16	-211
平成28年	302	-523	-221	1385	-1542	-157	-378
平成29年	284	-509	-225	1396	-1500	-104	-329
平成30年	296	-503	-207	1543	-1538	5	-202
令和元年	281	-525	-244	1607	-1622	-15	-259
令和2年	265	-524	-259	1570	-1563	7	-252
令和3年	269	-512	-243	1569	-1553	16	-227
令和4年	267	-578	-311	1803	-1634	169	-145

令和5年（2023年）以降は、団塊の世代が75歳以上となるため人口減少が加速する。

県内市町村の総人口の将来推計値と各種補助一覧

※「住宅整備の定住施策や子育て環境の充実など横断的な取り組みが必要」
しっかり手を打たないと歯止めがかからない状況となる

市町村名	推計 順位	総人口(人)		工場 事業所	誘致 補助	移住補助 結婚・出産	奨学金 返済補助	太陽光補助 工ネルギー
		2015年	2045年					
小諸市	24	42,512	30,326 -12,186	97 2,198	5割 限度額 1.5億円	新築・中古 ×	給付・貸与 返済免除	太陽光・蓄電池 20万円 電気自動車等 10万円
佐久市	7	99,368	84,090 -15,278	237 4,370	5割 限度額 5億円	150万円 × 見直し	年100万円 保育士免除	20万円 木質バイオ
御代田町	1	15,184	15,094 -88	28 573	公社:5割 民民:3割 限度額 1億円	× 新婚引越し	× ×	10万円 電気自動車
東御市	16	30,107	23,781 -6,326	1,320	3割 限度額 2億円を 5年で補助	× 新婚30万	× 利子補助	蓄電池 10万円

出典：・「平成30年推計 日本の地域別将来推計人口」〔国立社会保障・人口問題研究所〕

・近隣市町の各種補助一覧は、聞き取り調査による概要

スクールバック（軽量で安価）の導入について



子育て支援として **ヘルメット** と **スクールバック** を入学プレゼントとする考えはどうか。

令和5年入学児童数 288名 × 8千円 = 230万4千円

財源 = 寄付型クラウドファンディング